

開会御挨拶

本日は、令和7年度「野菜の日」Web シンポジウムにたくさんの方に御参加いただいております、誠にありがとうございます。

さて、来たる8月31日は、野菜の良さを知ってもらう目的で「野菜の日」と制定されています。

野菜はビタミンやミネラル等の栄養素を豊富に含む、私たちの健康な生活に欠かせないものであることから、1日当たり350g以上を食べることを目標に掲げております。

しかしながら、直近の摂取量は256gと過去最低を更新し、より一層、消費者の皆様の手にとっていただけるような取組が必要と考えております。

そこで、今回は、野菜の日に向けまして、野菜の消費拡大の機運醸成を図るために、「再発見！健康を支える野菜の魅力」と題して、本シンポジウムを開催させていただきます。

この後、厚生労働省から野菜と健康について基調講演をしていただく予定ですが、私の地元の宮城県登米市では、高血圧予防のためにカリウムを多く含む野菜や果物を積極的に食べ、ナトリウムとカリウムのバランスを整える「ナトカリチャレンジ」という取組が行われております。

これをきっかけに塩分を控えめにして、野菜をたくさん食べる意識が身に付き、食事内容や食習慣が変化したことで、血圧改善に寄与したと伺っており、やはり野菜と健康は切っても切れない関係なのだと実感しております。

皆様におかれましては、健康や美容など、それぞれの目的に合わせ、無理なく、野菜を摂っていただければ幸いです。

本日は、そうした野菜をプラスで摂っていただきやすくなるよう、野菜の調理・活用方法に精通されている、テレビでもおなじみのお笑いコンビ「はんにゃ。」川島様とトークセッションを行うほか、野菜の摂取拡大に取り組まれている専門家や企業の皆様から、その取組内容を発表いただくなど、野菜と健康に関する盛りだくさんの内容をお届けさせていただきますので、ぜひお楽しみください。

結びになりますが、本シンポジウムが、野菜の魅力を知るきっかけとなり、ひいては野菜摂取量の増加につながることを御期待申し上げまして、私からの御挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年8月21日

農林水産大臣政務官 庄子 賢一